

児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

公表: 令和6年 2月 27日

事業所名 ナチュラルこどもハウス鶴見区店

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	4	0	・利用人数や活動内容により、狭さを感じることがあります。 ・少しでも広く使用できるよう改善案を出し合い安全に活動できるように工夫しています。	
	2	職員の配置数は適切である	0	4	・職員の人数が足りず、個別課題を行うことが難しいときがある為、今後も専門職・経験者の配置を検討していきます。	
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	3	1	・情報伝達がしやすいよう配慮はしっかり行っています。 ・玄関から室内への入り口の階段が不便で、バリアフリーとは言い難いです。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	4	0	・毎日、清掃・整頓を行っています。 ・児童が使用する玩具等は適宜交換をしたり、危険な箇所がないか職員が確認を行っています。	
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	4	0	・朝のミーティングや引継ぎノートで、全職員が情報を共有できるようにしています。	
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	4	0	・年度末にアンケートを実施し、今後の支援につなげられるようにしています。	
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	3	1	・毎年、アンケートの集計結果をSNSやHPで公開しています。	
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	1	3	・第三者からの評価は現在検討中です。	
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	2	2	・外部研修は、機会があればできる限り参加しています。 ・今後、事業所内での研修の機会と外部研修の時間を確保し、資質の向上に努めていきます。	
適切か	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	4	0	・児童一人ひとりに合った支援が行えるように、平日頃から情報共有をしています。 ・定期的に会議を行い児童発達支援計画を作成しています。	
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	4	0	・資料を参考に事業所で作成したアセスメント様式を活用しています。	
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	4	0	・児童に必要な一人ひとりの課題に応じた支援目標を選択し、具体的に支援内容を設定しています。	
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	4	0	・個別支援計画に沿った支援を心掛けています。	
	14	活動プログラムの立案をチームで行っている	4	0	・毎日の活動内容や行事については、担当者を中心に日々、相談・情報共有をしながら行っています。	

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
な 支 援 の 提 供	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	4	0		・共有のカレンダーで予定を確認し、月の中で同じ活動がないように実施しています。
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	4	0		・個々の成長や課題に応じ、レクリエーションを企画しています。 ・集団活動での目的と、その中での個別の課題や支援の方法等、組み合わせながら考慮し作成しています。

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	4	0		・朝のミーティングで、その日の活動や職員の動き等の打ち合わせを行っています。
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	4	0		・祝日のイベント時には、職員全員で良かった点や改善点を振り返っています。 ・日々の振り返りは記入し、職員間で情報共有をすることができています。
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	4	0		
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	4	0		・モニタリング期間内に、評価や見直しを行っています。
関係機関や保護者との連携	21	障がい児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	3	1		・主に児童発達支援管理責任者・責任者が出席しています。
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	1	3		・今年度は特に行っていません。今後も必要に応じて、関係機関からの問い合わせなどを情報共有し、関係機関との連携に努めてまいります。
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障がい福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	0	4		・現在、対象の児童はいません。 ・関係機関との連携は必要であると認識しています。
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	0	4		
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	4	0		・園や学校により、違いがあります。 ・個別対応で情報共有は積極的に行っています。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	4	0		
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障がい者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	1	3		・機会があれば行いたいと考えています。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	0	4		
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	0	4		
		30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	4	0	
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	3	1		・必要性は感じています。 ・全児童を対象には実施できていないが、優先的に必要な方はお悩みに寄り添う支援ができるよう努めています。
	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	4	0		・見学时・契約時に口頭と書面で説明を行っています。

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
33		児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	4	0	・支援計画は保護者様に確認していただき同意を得て作成しています。	

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
保護者への説明責任等	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	4	0		・定期的ではないが、常時、保護者様からの相談を受け付けて、丁寧に対応するように努めてまいります。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	1	3		・日程調整の関係で、今年度は開催することができなかったが、次年度はそういった機会を作れるように検討していきます。
	36	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	4	0		・相談や申し入れがあればすぐに、責任者、担当者が面談を行い、それに適する案を考えて実践し、保護者様への情報共有を行っています。
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	3	1		・SNSで発信しています。
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	4	0		・職員に、その都度、取り扱いに気を付けるよう周知し、厳重に管理しています。
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	4	0		・写真や絵カードを用いて、持ち物整理や活動などで、視覚的な支援を行っています。
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	0	4		・今後検討し、地域とのつながりを作っていきたいと考えています。
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	4	0		・各種マニュアルを策定し、また、職員全体でマニュアルに沿ったシミュレーション・訓練を行っています。 ・保護者様への周知はできていないため、今後対応していきます。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	4	0		・児童含め月1回避難訓練を実施しています。定期的に、非常避難用の道具や、備蓄品の確認を行っています。
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	4	0		・服薬が必要な際は、お薬札を提出していただき、必要に応じて聞き取りを行っています。
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	4	0		・アレルギーがある場合は、保護者様から詳細を確認しています。
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	4	0		・日々の振り返りで報告し合い、情報共有を行うことで対策や改善を行っています。
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	4	0		・関連資料の読み合わせや外部での研修に参加し、全職員が共通意識を持つように努めています。
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	1	3		・職員間や家庭との話し合いを大切にしています。